



かわべ

1995

No. 317

12

おもな内容

- 年末年始交通事故防止 ②③
- 障害とともに ④⑤
- 町学校教育研究会
教育モニターアンケート ⑥⑦
- まちの話題 ⑧⑨
- お知らせ ⑩⑪

発行：岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画課 ■印刷・共同印刷株式会社



にぎわつた 産業文化祭

11月18、19日に行われた産業文化祭は両日とも秋晴れの好天に恵まれ、大勢の人人が訪れました。ミニ商店街では農産物や特産品が並び、ステージではさまざまなイベントが繰り広げられました。



年末年始を

無事故、

●町内交通事故発生件数

区分	事故件数	死者数	傷者数
平成元年	45	3	64
平成2年	40	1	53
平成3年	43	0	65
平成4年	51	2	72
平成5年	53	3	60
平成6年	47	0	74
平成7年	46	2	71

※平成7年は10月31日現在

資料 川辺交番

川辺町内で今年の事故発生件数を見ると、十月三十一日現在で四十六件と昨年一年間の四十七件とほぼ同数となっています。また、昨年はゼロだった死者数は今年は二人となっています。

事故の特徴としては、不注

意やわき見運転による追突事故が最も多く、続いて交差点での事故(出会い頭など)となりています。また、国道四一八号では道路整備されたことに伴い、事故発生数が増加していることがあります。

今年、町内で事故は

無違反で

お酒を飲むと



判断力、注意力が極端に低下し、信号などの見落としが多くなる。



視力が低下、視野も狭くなり、物が正しく見えなくなる。



気持ちが大きくなり、精神的に高ぶった状態のため、無理な運転をしがちになる。



運動神経が衰え動作が緩慢になる。そのためギアのチェンジもスムーズにできなくなる。



運動神経の衰えから、ブレーキ、アクセル、クラッチとも遅れがちになる。



や社内報等による広報活動を行うなど、職場ぐるみの飲酒運転の追放活動をすすめてください。

なくそつ飲酒運転

「飲酒運転の防止」

年末年始は、忘年会や新年会などお酒を飲む機会が多くなります。せっかくの楽しい席も飲酒した後、車を運転して事故を起こしてしまえば台無しです。

て走ったり、信号を無視したり普段では考えられないような無謀運転をしてしまいます。また、ビール一本を飲んだとしても、死亡事故を起こす危険度は約三・七倍にも高まるというデータもあります。いま一度「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底してください。

「もう酔いが醒めたと思った」というものです。肝臓がアルコールを無毒化する能力は三時間でビール一本位です。ビール三本を飲むと平常の身体になるのに八時間がかかるのです。しかも、その後も視力にアルコールの影響が残るというデータもある

社内会合などで同僚と楽しむ飲むお酒は、大変おいしいのですが、お酒を飲んだ後、車を運転して事故を起こしてしまっては、個人の良識に任せただけでなく、会社や管理者の厳しい指導が不可欠です。

飲酒運転の事故は、見るか見るなどして、マイカー通勤者に対するマイカーの通勤を自粛させたり、ポスターや社内報等による広報活動を行なうなど、職場ぐるみの飲酒運転の追放活動をすすめてください。

「酔いはなかなか醒めない」

飲酒運転で検挙されたドライバーの言い訳で多いのは、「もう酔いが醒めたと思った」というものです。

自分本位に「酔いが醒めた」と感じても、顔や体のほてりがそれだけで、体内にはアルコールが残っているのです。

「社内で追放」

ります。

自分本位に「酔いが醒めた」と感じても、顔や体のほてりがそれだけで、体内にはアルコールが残っているのです。

らに酔っぱらっているというような場合でなく、「このくらいなら、まあ大丈夫だろう」と自分勝手に判断して事故を起こしているものが大半です。

こういった事故を防止するため、「飲んだら乗らない」を徹底させる以外ないので、個人の良識に任せただけでなく、会社や管理者の厳しい指導が不可欠です。

障害とともに

私は、今年県内に住む障害者の一般公募の中から、米国福祉視察のメンバーに選ばれた。十月十二日から六泊八日の日程で、ユタ州、カリフォルニア州に行つた。最初は「福祉が進んでいる国」と言われても、日本の福祉の状況を考えると、どこまでのレベルか検討がつかなかつた。米国に対しても何の知識もなかつたから、障害者自身の目から見ればたいしたことはないと思っていた。

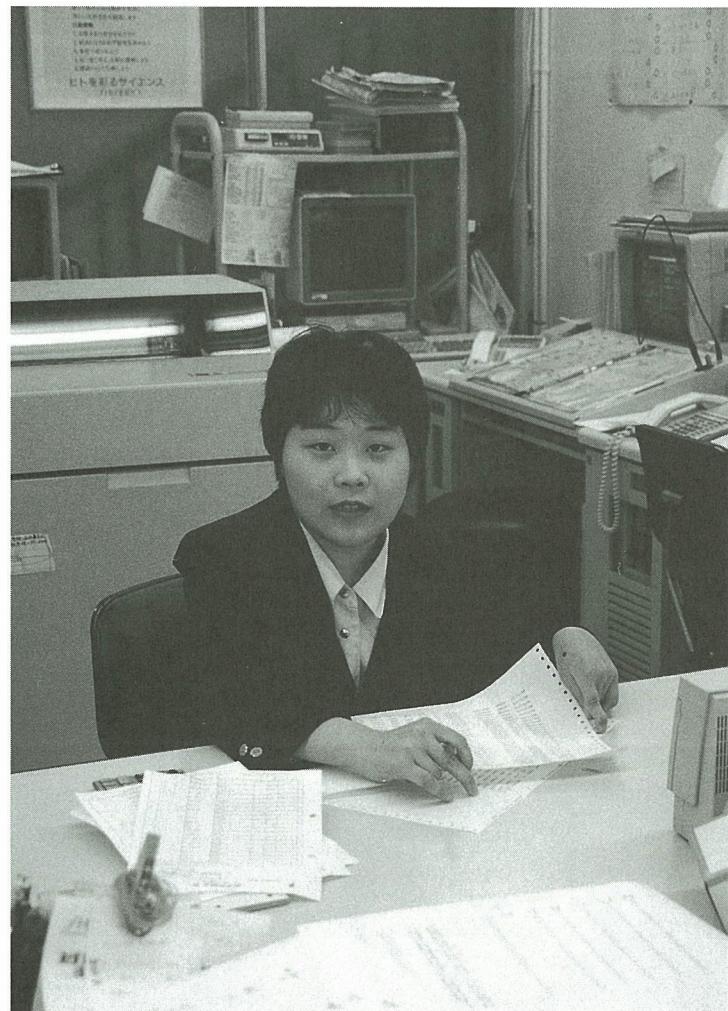
けれども、米国の空氣に触れた瞬間、完

『精神的豊かな国に・・・』

壁と言えるほどの設備・対応に囲まれそん

な軽い気持ちは消えた。感動の連続なのだ。モルモン教の教えがもとなのか、親切な人ばかりだ。決して同情や上辺だけでなく、自然に手を貸してくれる。一番感心したのは、道ですれ違った人すべてが私達を気にかけてくれることだ。日本で親切にしてくれるのは、福祉に携わっている人、興味がある人だけではないだろうか。そういう人

に会うまで、階段や重い扉の前でどれだけの時間を過ごすだろう。米国では、こん



美濃加茂市内の化粧品会社で働いている佐伯明日香さん。
日本の福祉が充実することを心から願っている。

身体障害者手帳

療育手帳の交付は、

① 視覚障害

② 聴覚又は平衡機能の障害

③ 音声機能、言語機能又は

④ そしやく機能の障害

⑤ 内部機能障害（心臓、じんぞう、肺、呼吸器、ぼうこう、直腸）

⑥ 知的障害

が認定されることです。

手続きは、「指定医師による診断書」を添えて役場へ申請されると、県知事により交付されます。

療育手帳は、先に役場へ申請して、専門機関で判定を受けていただく必要があります。

●日常生活

(1) 補装具・日常生活用具の給付

身体上の障害を補うため、又は日常生活がより円滑に行われるため、義肢、補聴器、車いす、つえ、ストマ用装具、ワードプロセッサ、特殊寝台、特殊便器などの交付が受けられます。

(2) ホームヘルパーの派遣

日常生活でお困りのことをお世話します。

川辺町には、11月1日現在で身体障害者手帳の交付を受けている人が340人、療育手帳の交付を受けている人が47人（うち重複障害者9人）います。

障害の種類、程度、年齢によりさまざまな問題が毎日の生活の中にあります。昨今よく耳にする「ノーマラ イゼーション」（障害のある人もない人もともに生きていける社会こそ正常な社会である）の理念を具現化する一步として、障害のある人が地域社会で自立して生きていけるよう支援する体制づくりと皆さんの共感と理解、そして地域活動への参加が必要だといわれています。「福祉」を自分の問題として考えることが大切だと思われます。

隔年で行われる岐阜県身体障害者福祉協会主催の「友愛の翼（身体障害者海外福祉視察）」事業に参加された、昨春学校を卒業し美濃加茂市内の化粧品会社で働いている下麻生の佐伯明日香さんの視察記を紹介します。

なことは絶対にない。困ったことが起ころう前、まだ自分自身がこの先何があるかわからないいううちに、周りにいる人が駆け寄つてくれるのだ。自分に障害があることを忘れてしまうくらい、いつもスムーズに時間が流れしていく。そして、障害者と健常者を区別しない。「障害者」ではなく、ハンディと共に生きなければならぬ「挑戦する人」と表現している。先進国らしい福祉の充実さ、人の心の大きさを痛感させられる。

「日本はどうして福祉が進まないのだろう」

日本のことを考えずにはいられない。日本だって、先進国ではないか。高度成長期をむかえ経済的に豊かになった。今度は、一人一人が心を大きく豊かにすることが大切だと私は思う。それが「福祉の充実」につながっていくだろう。

米国に一週間いて、身の引き締まる思いだつた。「外国の福祉を見る」という体験の中で、福祉の在り方、そして日本のこれららの福祉を改めて考えさせられた。二十歳という若い時期に、こんなチャンスが巡ってきたのだから、充実した米国の福祉を持ち帰り、福祉向上に働きかけていかなければと切に思った。海外旅行だと有頂天になつていた自分が恥ずかしく思えた。

日本も、先進国らしく精神的に豊かな大きい国になつてほしい。それが、福祉向上への一歩ではないだろうか。

追記



10月12日から6泊8日の日程でユタ州とカリフォルニア州を訪問。中央が明日香さん（ゴールデンブリッジ前にて）

- (3) 短期入所事業
- 家族の都合により、家庭で過ごすことが出来ないとき、一週間を限度に施設へ入所することができます。
- (4) 住宅の整備
- 住宅環境を改善するため、障害者の専用居室等を増改築又は改修する場合、三百万円までの資金の貸付を行います。
- また、重度身体障害者の自立生活の維持向上を図るため、住宅の改善整備に要する経費の一部を助成します。
- ※ 障害の程度、世帯の所得により制限があります。
- 社会参加
- (1) スポーツ教室
水泳、アーチェリー、車いすバスケットボール、スキーや卓球教室が開催されます。
 - (2) 障害者アートバンク
障害者の製作した絵画等を募集し、一定の水準の作品をポジフィルムに登録します。
 - (3) パソコン通信『ヒューマン愛ランダ』
入会金・会費は無料です。
- ※ 主催は財岐阜県身体障害者福祉協会です。
- 【問い合わせ先】 役場住民課
福祉係まで☎五三一一二五一



あいさつは地域や家庭でも

川辺町学校教育研究会

教育モニターランクアンケートから

川辺町学校教育研究会では、毎年、町青少年育成町民会議評議員の方々にアンケートを依頼しています。

今年のアンケート結果が出ましたので報告します。

地域での子どもの様子であります。いさつをする姿が少し悪くなっています。

各学校でも「あいさつ運動」をしている期間は、校内でもあいさつの輪が広がります。しかし、定着するまでには至っていません。やはり、地域や家庭の協力が必要だと考えます。

- が必要です。特に、自転車での外出が問題です。
 - ヘルメットをかぶらない。
 - 2人乗りをする。
 - 広がつて走行する。
 - 飛び出しをする。
- など指導していかなければならぬことの指摘を受けました。
- ◎あいさつは、学校生活以外でもできるようあらゆる場で年間を通して指導していく。

- また、言葉づかいでは良い点もかなりありました。気になる姿も以下のように指摘を受けました。
 - ・テレビの影響で言葉づかが雑になつた。
 - ・人を呼び捨てにする。
 - ・女子の言葉づかいが悪い。
- ◎下校指導に力をいれながら一人でも交通ルールを守ることや命の大切さを指導していく。
- ◎相手や場に応じた言葉づかができるよう指導していく。

- 登下校の様子は、昨年に比べ良くなつたように思えますが、気になる点がいろいろあります。特に下校の時の歩行の仕方で、道路いっぱいになっていることが問題です。
- また、帰宅後の外出の指導をお願いします。

以下のグラフは、家にお子さん・お孫さんのみえる方の回答のものです。

*お子さんやお孫さんに家の仕事が決められていますか。

ア. 決めてある。 イ. 決めてない。

昨年度	ア49.1%	イ50.9%
本年度	ア41.5%	イ58.5%

*その仕事の様子はどうですか。

ア. 進んでできる。 イ. 言われてやる。 ウ. なかなかできない。

昨年度	ア70.8%	イ29.2%
本年度	ア48.1%	イ48.1% ウ3.8%

*子どもがお宅に遊びに来たような時に、あいさつをしますか。

ア. あいさつする。 イ. あいさつしない。

昨年度	ア92.3%	イ7.7%
本年度	ア89.6%	イ10.4%

*子どもがお宅で遊んだような時、後片付けをして帰りますか。

ア. 後片付けをする。 イ. 後片付けをしない。

昨年度	ア71.8%	イ28.2%
本年度	ア60.3%	イ39.7%

・家庭の教育力の低下がみられます。家庭での基本的な様けが望されます。

・地域で子どもを育てるためにも、これからは学校・家庭・地域の連携を大切にしていきたいと考えています。

*あなたのよく知っている子は、道で出会った時にあいさつをしていますか。

ア. 自分から進んでしている。 イ. 言われてからする。 ウ. していない。

昨年度	ア53.7%	イ37.9%	ウ8.4%
本年度	ア47.5%	イ39.3%	ウ13.2%

*あいさつの様子は、どんな感じですか。

ア. 心のこもったあいさつをしている。 イ. おざなりである。

昨年度	ア67.0%	イ33.0%
本年度	ア62.5%	イ37.5%

*子どもが道でお菓子・飲み物などを口にしているのを見かけることがあると思いますが、その時包み紙などをどうしていましたか。

ア. 家に持ち帰っているようだ。 イ. ごみ箱に入っていた。 ウ. 路上に捨てていた。

昨年度	ア15.5%	イ59.5%	ウ25.0%
本年度	ア23.5%	イ50.0%	ウ26.5%

*交通安全について伺います。登下校の時に、道の歩き方や横断歩道の渡り方はどんな姿でしょうか。

ア. 大変良い。 イ. 交通ルールを守っている子とそうでない子と半々位である。

ウ. かなり乱れている。

昨年度	ア25.3%	イ64.2%	ウ10.5%
本年度	ア40.6%	イ52.5%	ウ6.9%

*地域における子どもの姿で、「思いやりの心を持って行動できる子」の面で良い点をお書きください。

- ・高学年の子が小さい子の世話をしてくれる。
- ・公園など公共の場の掃除をしている。
- ・時々、老人等に大変やさしく声をかけてくれる子がいてほのぼのとする。
- ・子どもの動きに積極性がでてきた。
- ・校外活動等で、例えば少年野球、サッカーに入っている子はお互いに横の連携ができる、思いやりの心が養われているように見受けられる。 など

*その他、子どもの様子についてお気づきの点がありましたらお書きください。

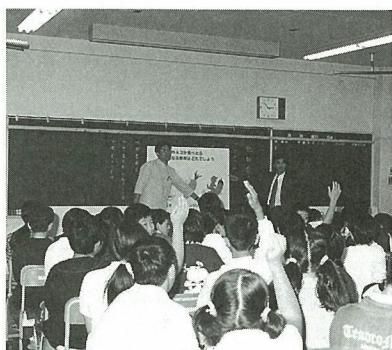
- ・家の外での遊びが少なくなった。
- ・まじめな子どもが多いと思います。反面、積極性・創造性をもっと伸ばす必要性があると思います。そのためには、大人はもっと子どもの意見に耳を傾け、子どもの意見が社会の様々な方面に生かされるように努力すべきではないかと考えます。
- ・子どもたちは一生懸命に頑張っているが、親たちがもう少し子どもに気を配るように心掛けてほしい。
- ・思いやりの心を育てるには、もっと老人や障害者等と接する機会があれば良いと思う。 など

*交通安全について、具体的に良くないどんな姿がありますか。

- ・通学班の上級生が、前方後方をよく見ていない。
- ・車が止まってくれても「ありがとう」と言わない。
- ・道路いっぱいになって歩いている。
- ・自転車での飛び出し、スピードの出しすぎ等に時々出合う。
- ・集団登下校の場合は守っているが、そうでない場合、時々守れない子を見かける。
- ・横断歩道の渡り方にについては挨拶はいいが、道路通行が良くない。

*地域における子どもの姿で「ことばづかい」の面でお気づきの点をお書きください。

- ・個々に話している場合は言葉づかいも良いが、友達同士で対話している時は非常に悪い。
- ・はきはきと大きな声で話してくれる。中学生の男子でもていねいに受け答えができる。
- ・ありがとうの言葉がなかなか言えない。また、女子の言葉づかいが乱れている。
- ・テレビの影響か、乱雑である。人を呼び捨てにしているのを聞くと残念です。 など



まちの話題

動物と仲良く暮らすには

東小で動物愛護教室を実施

このほど、東小学校で動物愛護教室が行われました。近頃、ペットブームと言われる一方で、捨て犬や捨て猫などの問題があり、改めて動物との関わりを考えようというもの。

この教室は可茂保健所が主催、岐阜県獣医師会開業部会可茂分会の協力で四・五・六年生八十三名を対象に開催されました。スライドを使っての説明を

聞いたり、クイズで動物の特徴、習性などを学習。また、動物なんでも相談で動物と仲良くする方法などを先生から教わり、愛護の意識を深めました。

山楠グラウンドでこのほど福寿大学（代表 藤本護）の運動会が行われました。この大学は中央公民館講座の一つで、運動会は今年で十三回目を迎えるました。

この日は約百五十人のお年寄りが参加。また、町内の三つの保育園から年長百十九人も一緒にになって、お年寄りと競技や応援をしました。

「輪投げリレー」「仲良し四人組」などユニークな種目があり、また昼食後には園児の手を引いて「お宝さがし」を行なうなど楽しい一日に、お年寄りの表情もイキイキとしていました。

園児と楽しい一日を過ごす 山楠で福寿大学の運動会

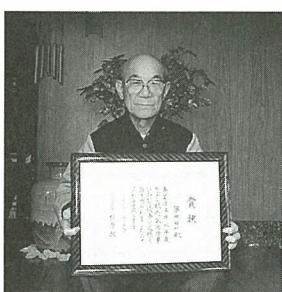


収穫を祝つて味を楽しむ 第一保育園で収穫祭

十一月二日、第一保育園で収穫祭が開催されました。この収穫祭は十月に園児らが刈り取った二俵半のコシヒカリや畑で掘ったさつまいもを使って行われました。

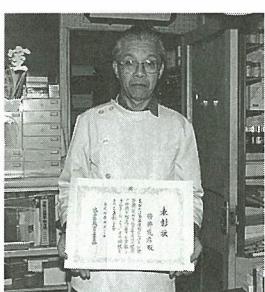
母親役員と福寿大学のお年寄りが協力。園児百七十人全員が参加し、餅つき、焼きおにぎり、いもきんとんなどに挑戦しました。お年寄りらかに手ほどきを受け、慣れない

手つきでおにぎりを握つたり、きな粉もちなどを作りました。また、焼きおにぎりの香ばしいにおいに歓声があがつていました。昼食では手作りの味に舌鼓を打つていました。



▲表彰された篠田さん

たばこ販売促進
このほど、平成六年度たばこ販売促進行事で優秀な成績を残したことが認められて、石神の篠田日一さんが岐阜県知事表彰を受けられました。



▲表彰された若井さん

岐阜県教育功労者表彰

このほど、長年に渡って学校の保健管理の振興に尽くしたことが認められて、中川辺の若井完彦さんが第四十七回岐阜県教育功労者の表彰を受けられました。

冬のねまきで暖かく

日赤奉仕団が寝たきり老人に贈る

川辺町赤十字奉仕団（天池光子委員長 団員二十一人）はこのほど、町内の寝たきり老人宅を慰問し、手作りのねまきをプレゼントしました。このねまきは、日赤県支部



から渡されたネルの生地を団員が裁断し、縫製したものであります。

団員はグループに分かれて、町内十四人の寝たきり老人宅を訪問しました。

寒い冬に向かつて心のこもったプレゼントと団員とのおしゃべりに、お年寄りも笑顔が絶えませんでした。

火災予防を呼び掛ける 上米田保育園が街頭パレード

十一月九日、上米田保育園児の鼓笛隊が商工会館から中央公民館前駐車場までをパレードしました。

これは、十一月九日から十五日の一週間が「秋の火災予

防運動」だったことにちなんで、初日のこの日に鼓笛の隊と法被姿の園児九十人が、中央の商店街を「火の用心」を呼び掛けながら進みました。

川辺の商店街を「火の用心」を呼び掛けながら進みました。中央公民館前では鼓笛演奏を披露し、火遊びはしませんやストーブの近くで遊びませんなどの誓いをたてました。

これから季節は、火を使う機会が増えますので、火の元には注意してください。

川辺交番を訪問したグループは所長に、仕事の内容や仕事を選んだ動機などを質問。見

ながいサツマイモ

比久見の高井守さんが自宅前の畑で百四十cmの長い

サツマイモを収穫。畠沿いに六十cm程伸びて、それから下に生えていたそうです。

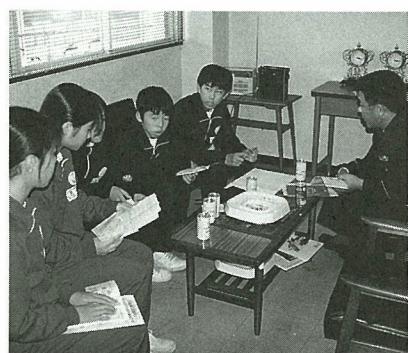
川辺中一年生が、将来どんな道に進もうか、また、これから進路を決めていく上で参考になるのではと、十一月十日に町内の事業所を訪問しました。

身近な人の職業を調べてみよう

中学一年生が町内事業所を訪問

身近で働く人に直接インタビューをして、その仕事についていろいろな角度から調べてみると、商店、医院、製材所や銀行などさまざまな職種を訪ねました。そのうち、

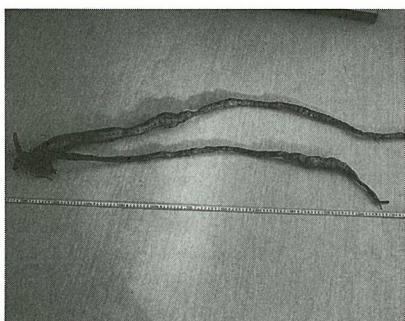
川辺交番を訪問したグ



珍しいカボチャヤ

下吉田の馬場隆さんがラジル人からカボチャの種をもらい一粒を発芽させました。ひょうたん型をした五つのカボチャが採れ、一番重いものが十五kgありました。

トピックス



植物を育てる喜びを味わおう

川辺北小学校長 藤井 洋介

「やつたことないもん」
の言葉から

「それじゃあやつてみよう」と鍼、スコップの農具を使つて畝をつくりました。

ハシゴを掛け、へちま、ひょうたん棚に縄をはりめぐらせて蔓の手を自分たちの手で協力して掛けました。苗に発根剤をつけて四合鉢に植えたり、根が植木鉢にいっぽいになったのを確かめて七号鉢に植えかえたりして

これからも『植物を育てる』ことによって得られる喜びを味わう行事』を大事にしていきたいと思っています。

なお、秋から冬にかけて校庭の落葉や枯草が大量に集まります。

『自分の育てる菊』『自分の作つた菊』になるよう一人二鉢を育ててきました。

作り上げる喜びや、自分たちでできることを積極的に、ねばり強く活動してきました。

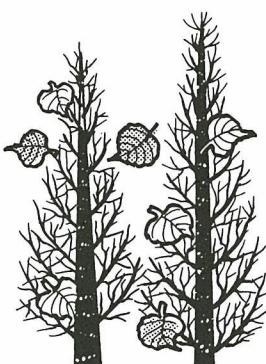
収穫祭では、

学校では、実りの秋をむかえ、菊づくりの先生である福寿会のおじいさん、おばあさんをお招きして「収穫祭」を実施しました。

学級園で四月以降長い時をかけ世話をしてきたかいがあり十一月の初めにかけてさつまいもが大きくなり、へちまやひょうたんがざらんざらんとなつて色付き、菊が赤白黄色と大輪を咲かせました。

子どもたちは、「あのさつまいも、葉っぱが黄色くなつてきたので、水や肥料をやつたのに元の緑の葉っぱにならないよ」とか、「同じ世話をしてきたのにうたんとこのひょうたんと大きさや形が違うよ」とか、「同じ世話をしてきたのに菊では背の丈が違うのは?」などいろいろな疑問を記録して調べたりしてきました。

高学年の育てた菊は給食センターやすらぎの家にプレゼントしたり、体育館のステージにかぎり、地域の方々にみてもらつことにしました。子どもたちは、労働の喜び一方、



〈税の窓〉マイホームを取得したとき

待望のマイホームを手に入れた方も、住宅ローンや税金のことを考えると少々頭が痛くなりますね。

マイホームを持つと、いろいろな税金が関係してきます。住宅ローンなどをを利用して新築・中古住宅を取得したときや、家の増改築をしたときは、一定の条件を満たせば「住宅取得等特別控除」によって所得税の軽減を受けることができます。

サラリーマンの方は1年目に確定申告をすれば、2年目以降は必要書類を勤務先に提出することにより、年末調整で控除を受けることができます。

●控除額の計算

	1,000万円	2,000万円	3,000万円
住宅ローンの年未残高	A	B	C

●入居年及び翌年

$$A \times 1.5\% + B \times 1\% + C \times 0.5\% = \text{住宅取得等特別控除額} \quad (\text{100円未満の端数切捨て})$$

●入居後3年目~6年目

$$(A + B) \times 1\% + C \times 0.5\% = \text{住宅取得等特別控除額} \quad (\text{100円未満の端数切捨て})$$

*「年末残高」は、住宅ローン等のうち建物・増改築等の部分の金額（土地の部分は対象になりません。ただし、土地と家屋を一括してローンで購入した場合は、そのローンは建物から充てられたものとして計算します）

また、父母や祖父母からマイホームの資金をもらった場合は、一定の要件に当てはまれば、1,000万円までは住宅取得資金の贈与の特例があり、結果的に300万円までの贈与について、贈与税がかからないことになります。ただし、この特例を受けるためには贈与税の申告が必要です。

詳しくは最寄りの税務署にお尋ねください。

12月かわべの子のくらし

くらしの窓

☆勤労☆

家中や家の周りを美しく、お正月を迎えましょう。

家庭の日

家族みんなでこの1年を振り返りましょう。

健康安全

暗くなってから自転車に乗るときは、ライトを必ずつけましょう。

福祉

自分たちでできる活動を考え、助け合いましょう。

川辺町学校教育研究会



▲サツマイモの収穫



(低学年)

▲福寿会の方と焼きイモパーティ



▲ヘチマ・ひょうたんの収穫



(中学年)

▲できたひょうたんをプレゼント



▲菊作りの指導者を招いて全校集会（上川辺上福寿会役員の方と）

立派なのができたよ（北小）

わくわく農業体験学習の指定を受け、川辺町福寿会の指導で育ててきた菊が美しく咲き誇り、低学年のサツマイモも、中学年のひょうたん・ヘチマの収穫も終わった十一月六日、収穫祭を行いました。



優良運転者表彰伝達式

県優秀章をはじめに

65人が表彰

十一月八日、中央公民館で優良運転者表彰伝達式が行われ、県優秀章をはじめに五人が表彰を伝達されました。

雄、高田保、伊藤豊子、上野孝子、纏重徳、栗山利文、加藤美一、橋本義美、安江六介、坪内靖隆、横田初男、若井国光、土谷重樹、大脇治、山田五郎、宮口恒夫

▼県模範章=丹羽みな子、鈴木芳秋、村山富江、林朗、加藤幸恵、加藤敏彦、水野ゆか、佐伯文子、村山美都子、奥村映子、今井眞由美、矢嶋幸二、天池文雄、上村一正、中野金市、中村美喜子、鈴村淑子、鈴村和也、鈴村久美子、橋本貞男、桜井省三、桜井ナミエ、横田広義、可児要、高井都志子、加藤幸子

十一月八日、中央公民館で優良運転者表彰伝達式が行われ、県優秀章をはじめに五人が表彰を伝達されました。

よしみ、藤井智江
▼県優良章=都勝、井戸千鶴、篠田猛、桜井広一、井戸正臣、紅谷増男、村山隆文、西山幹雄、高田保、伊藤豊子、上野孝子、纏重徳、栗山利文、加藤美一、橋本義美、安江六介、坪内靖隆、横田初男、若井国光、土谷重樹、大脇治、山田五郎、宮口恒夫

▼県模範章=丹羽みな子、鈴木芳秋、村山富江、林朗、加藤幸恵、加藤敏彦、水野ゆか、佐伯文子、村山美都子、奥村映子、今井眞由美、矢嶋幸二、天池文雄、上村一正、中野金市、中村美喜子、鈴村淑子、鈴村和也、鈴村久美子、橋本貞男、桜井省三、桜井ナミエ、横田広義、可児要、高井都志子、加藤幸子

これは、長年無事故無違反を続ける皆さん対象です。表彰を受けられた皆さんは次のとおりです。
（敬称略）

▼県優秀章=水野里子、田口仁一、櫻井徹治、加藤千代子、高木恵、吉田くに子、奥野嘉子、伊藤初男、伊藤哲、西村好紀、渡辺武子、加藤孝義、横田多津子、加藤邦義、肥田よしみ、藤井智江

馬場利夫さんら表彰

無受診の健康世帯

健康世帯表彰が十一月十九日の産業文化祭会場で行なわれました。対象は国民健康保険世帯で、平成六年度の一年間無受診の健康世帯です。

また、過去に表彰を受けた連続回数で分類しています。表彰を受けられた皆さんは次のとおりです。



▼八回目=馬場利夫(下吉田)
▼六回目=杉山政子(下麻生)
▼五回目=村山岸枝(中川辺)
▼四回目=小松裕次、井戸實夫(下麻生)

▼三回目=若井國光(鹿塩)
▼二回目=櫻井公(石神)、加藤進、小澤正五郎(中川辺)、奥田邦子(西柄井)、酒井三郎(福島)、田島キヨ子、渡邊庄幸(比久見)、赤坂正一、馬場利幸(下吉田)、高井武彦(石神)

吉、神田麻子、田原千代美、前島強、道家正一、渡邊十一、此奥久子、平岡良昌(中川辺)、熊田國男(西柄井)、横田晃男、横田保彦(鹿塩)、小原守一、細田儀男、中澤百代(比久見)、上原純夫、小松國忠、渡邊富雄(下麻生)

山田昌平(下飯田・福島)、高井嘉治(比久見上)、肥田幹子(比久見下)、山口操(下吉田)、兼岩健(下麻生上)、河合三雄(下麻生下)、栗山美貴子(全地区)、主任兒童委員

▼江口弥生(上川辺上)、桑畑康彦(上川辺下)、佐伯司郎(石神)、井戸勤(中川辺第一)、相山巖(中川辺第二)、横田晴美(中川辺第三)、垣内威子(中川辺第四)、岡本伊藏(西柄井)、日比野豊彦(下川辺)、加藤實夫(鹿塩)、

あの人この人

十二月一日から川辺町民生児童委員に就任された皆さんです。

()は担当地区
（敬称略）

大谷山弘法大師供養

このほど中川辺区が、秋葉山の崩壊に伴った形像仏の移転と参道の修復の完了、また大谷山弘法大師八十八カ所形像建設に尽力された先人の努力に敬意を表し、供養を行いました。





土屋ひなこちゃん(2歳)=福島
(博さん・文子さん 長女)

じやがいものきんぴら	〔材料(五人分)〕
じやがいも	230g
揚げ湯	
ごぼう	
にんじん	
こんにゃく	
豚かた肉	
ごま	
和風だしのもの	
しょうゆ	
酒	
さとう	
サラダ油	
小さじ2	50g
小さじ1	50g
大きじ1.5	1/2枚
小さじ2	50g
小さじ1	50g
大きじ1	80g

◇じやがいものきんぴら ◇
〔作り方〕

- ① じやがいものは、たんざく切りにし、油で揚げる。
 - ② ごぼうはせん切りにし、
 - ③ サラダ油を熱し、豚肉の色が変わまるまで炒め、続いて、ごぼう、こんにゃく、にんじんの順に炒める。
 - ④ 調味料を入れて煮る。
 - ⑤ 味がしみたら、①を入れ、さつと混ぜてひと煮立ちさせる。
 - ⑥ 器に盛り、いつたごまをふる。
- おいしい
きゅうしょく
だーいすき
- 柴田栄養士

加茂地方の天明年間（一七八一）以降の災害は次のように記述されている。

天明二年 正月より降雨多く秋実らず、悪病流行して死者多し。災害の程度不明。

天明四年 この春困窮者多し、貧民五百二十五人を救済す。

天明六年 春より雨続き、大雨洪水となり、秋の収穫皆無となる。木曽川出水し太田町

寛政十年 四月木曽川沿岸の人家多く流失し、死傷二十余人。被害想像するに大なり。

天保四年 降雨百三十余日、秋実り四分作。翌年飢饉になり、草根・木皮・ぬかを食す。

天保七年 初夏連日雨降り、

の過半数床上浸水、飛驒川出水し土田村に浸水。翌年春大飢饉となり困窮す。

寛政元年 六月細目村（八百津町）黒瀬下町十一戸流失し、そのほか各村の被害多し。

天保八年 八月暴風により木竹を倒し、家屋崩したるもの無数。加茂野村で人家倒潰五十余戸、死傷者あり。川辺村養瑞寺など被害大なり。

天保十二年 五月取組村中仙道へ激流浸水し、家屋二戸流失す。

弘化四年 三月信濃国（長野県）に大地震あり、余波東部の各村に及び、道路・宅地な

安政六年 六月黒川村方面（白川町ほか）大洪水で山岳崩壊、土地の流失、家屋の倒潰浸水おびただし。



川辺の歴史 ⑧

風強く冷氣多し。七月二十四日に高き山降雪す。八月一日暴風雨強く、家屋倒潰多し。

安政元年 六月より冷氣多く麦の収穫五分、秋作凶作、餓死十三人、翌春にも死者あり。

嘉永三年 中山道へ木曽川暴水す。

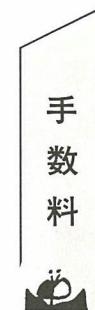
① 戸籍の謄抄本又は記録事項
証明書 一通 四五〇円

② 除籍の謄抄本又は記録事項
証明書 一通 七五〇円

③ 戸籍に記載した事項に関する証明
証明事項一件につき 三五〇円

④ 除籍に記載した事項に関する証明
証明事項一件につき 三五〇円

**戸籍謄抄本等の
交付手数料が変わります**



る証明

⑥上質紙を用いた受理証明書
(婚姻・離婚・養子縁組・
養子離縁又は認知の届出)
一通 三五〇円

⑦届書その他の書類の閲覧
書類一件 三五〇円

【問い合わせ先】川辺町役場
住民課 五三二一五一



毎週火曜日に午後七時三十分から海洋センターの二階で健康体操を行っています。

A high-contrast silhouette of a person running towards the right, set against a background of thick black horizontal stripes. The runner is wearing a tank top and shorts.

募 集



〔常時相談所〕
財岐阜県暴力

市民プラザ（多治見産業文化センター）三階特別会議室
多治見市新町一一二三 他四

(財)岐阜県暴力追放推進センターでは、暴力団に関する困り事の相談に応じるため、専門の弁護士等による「暴力出張相談所」を無料開設します

川辺町民秋季卓球大会
十一月五日海洋センター
で行われた卓球大会の結果
は次のとおりです。(敬称略)
「一般男子A」①上村一正
②加藤誠治③垣内泰彦、勝
村伸良「一般男子B」①岩
田嘉多②松岡正勝③今瀬時
男、武市泉「一般女子」①

第五回寛水流全日本空手大会　このほど三重県で寛水流全日本空手大会が行われ、誠道会館(代表 鈴木春海)から十八人(うち保育園児七人)が出場しました。保育園児の四人が六位までに入賞し、加藤景也くんが三位になりました。

ス
ボ
リ
ツ

第十八回 中日杯家庭婦人 ソフトボール大会

井戸恵子、木下あけみ「中学男子A」①石井強②佐伯俊也③山田武生、土谷昌史「中学男子B」①渡辺雅大②木沢寛文③田原大司、佐伯正宗「中学女子」①河合淳子②西垣綾子③桜井聖子、加藤鮎美

暮らしの
ワンポイント

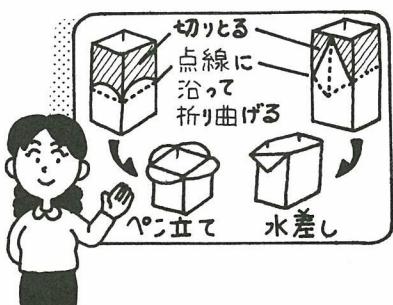
春
つて、口を下にして
乾かします。カッターナイフ
とハサミを用意して、絵のよ
うに切り取り、折り曲げれば
いいのです。簡単にできるの
で、作ってみてください。

簡単にできる
箱を切り開いて鍋に入れ、柔らかくなるまで煮詰めて防水加工をはがします。その後、小さくちぎり、不要のミキサリーに水を十分に加えて、十五分かくはんします。

簡単にできるペン立てと水差

牛乳パックで、ペ
ン立てや水差しなど
を作つてみませんか。
飲み終わった牛乳
パックの中をよく洗
つて、口を下にして
す。カツターナイフ
紙を作ることもできます。

トペンが一番いいでしょ
う。水性塗料は色は塗れます
が、水に濡れると落ちてしまいま
す。乾きの速いニスを上塗り
すれば、水をはじいて色落ち
しません。



○ 川辺町の人口

11月1日現在()内は前月比

人 口 11,158人 (-1)
男 5,509人 (+3)
女 5,649人 (-4)
世帯数 3,151世帯 (+3)

◆ わたしたちの作品 ◆

ゆるゆると秋深まりてゆく夕べさびれチコロに夏来ぬものか
国会の歯がゆい答弁に業煮やしテレビを切りて青空見上ぐ
雨あとの馬酔木の葉葉の小さきにうす紅色は光りておりぬ
幾重にも年を刻みし老松の黙深く立つ何も語らぬ（京都御所にて）
台風過ぎ大気の澄みて果てしなき宇宙のキヤンバス白雲描く
月影のなき十五夜に萩供えテレビの満月あかず眺める
若者のごとくに喉を鳴らつつ牛乳一気に検診終えて
御所を觀る京の旅へのあこがれを胸はずませて稻刈り急ぐ
感覺のしづれ來し足揉みくれるわが手に代わる妻の手温し
家にいる顔とは違う顔をして競漕に挑む少年の顔
五十年経てなお届く戦友よりのリンゴに平和の明るさ嗜みしむ
吳竹と漢竹の緑やわらかく清涼殿の秋の陽に映ゆ
串刺しの岩魚を焼く炭火に誘はれ「お助け小屋」のろろりを開み
千年のみやびの醉いをふと覚ます桧皮の屋根をすべり来る風

山田 紅谷 肥田 横山 松岡 堀
君子 茂 節子 久美 寿子 赤坂富美子
岩井三千代 岩井三千代 栗山 米子 遠藤 遠藤 遠藤
栗山 栗山 米子 遠藤 遠藤 遠藤
正枝 節夫 志ま 博子 宗子 垣下
山田 山田 志ま 博子 宗子 垣下
渡辺 遠藤 豊 豊 豊 遠藤
長瀬 遠藤 豊 豊 豊 遠藤
塙下 遠藤 豊 豊 豊 遠藤

小杉谷校門跡の秋の風
こだわりのおでんの湯気に入り込める
紙懐炉腰にパートの職替わる
立冬や酔えば口つく飛騨なまり
冬立つや西より過ぎて狐雨
稻架を解く没日を胸に浴びながら
栄転と云ふ別れあり冬うらら
暮れ迅し「この先段差」の工事灯
どうだんの終の紅葉を急ぎけり
原発の若狭の岬鳥渡る
綿虫や匂碑のひらがな読みつなぐ
黄落や沢に潜める蟹のゐて
稻架組むや奥美濃隅に天を得て
狐火の跳んで湖北の冬ざるる

佐伯美千代
名倉 晃子
肥田 良一
渡辺 紀子
岡本 繁繩
年圭
矢島佐代子
山田 文子
木沢 信生
原田 伸子
横田 穂
馬場 周二
横田 好明
矢田鹿苑士

敷き、金網ごと紙の原料を移します。その上にきれいなぞうきんをのせます。押しつけながら水分をとると、金網からはがしやすくなります。日の当たる所で半日ほど自然乾

燥させれば、手書きの紙の出来上がりです。はがきサイズにして、手作りの年賀状もい いですね。

無冠にして置かぬ
を知らぬ花白い
歴史^{ペーパー}の頁繰る
の人生^{ペーパー}の坂畳む
ちした母神に座す
入りが寂かく
とは一味違う
豈穢^{くわい}の波搖れる
な乙女の夢尽きぬ
街燈も夜も無い
一片が盃に浮く
人になら任される
離の背に月凍てゐ
人の人生^{ペーパー}

村山 一笑
加藤比呂志
加藤 瓢岳
若井 和希
長尾 紗房
後藤 典明
水野 智促
加藤 鳩洋
桜井 寻香
水野 悠邦
渡辺 花友
井戸 墨水
井戸 鹿笛
加藤 炎月

短歌

佛句品

狂俳

ゆるゆると秋深まりてゆく夕べさびれチチロに夏来ぬものか
国会の歯がゆハ答弁ニ業煮やしテノゴを切りて青空見上ぐ

山田君子

小杉谷校門跡の秋の風

佐伯美千代
名倉 晃子

学ぶ机に気が乗らぬ 戦後の歴史覇縛る

村山 一笑